

けやきっ子

大子町立だいご小学校学校だより 第16号

令和6年7月5日発行 文責:校長 清水洋太郎

保幼小連携の充実と1年生の成長!

7月に入り、1週間が過ぎました。梅雨特有のジメジメした日があったり、一転真夏日のような日があったり、心身ともに疲れが溜まりやすい時期ですが、児童はがんばって登校し、元気に勉強に運動に取り組んでいます。夏休みまでの授業日もあと11日となりました。ここまで3か月の学校生活のまとめを行い、安全・安心な夏休みに向けて、一つ一つ確認する7月にしていきたいと思います。さて、1年生も入学して早3か月。学校生活にも慣れ、毎日笑顔で元気に生活しています。あいさつもすっかりでき、みんなで助け合いながら過ごす様子をとてもうれしく感じています。これらは、幼稚園や保育園が隣接する環境の中で、入学前から園児と児童の交流事業や職員同士の連携が図られているからだ考えます。今号はその様子を紹介します。



筑波大学の教授と学生が、本校の給食や食育を視察に来校しました。

保幼小連携の研修会を行いました!

火曜日午後、大子幼稚園、だいご保育園、池田保育園の職員のみなさまのご来校いただき、今年度1回目の「保幼小連携研修会」を開催しました。5時間目には、1・2年生の授業を参観していただきました。児童は、幼稚園や保育園の先生に観ていただき、とてもうれしそうでした。放課後には、職員同士で研修会を行い、よりよい接続の仕方について、話し合いました。



5年生が幼稚園児と交流しました!

先週の木曜日には、5年生が大子幼稚園の年長さんと交流しました。準備や進行もしっかり行い、楽しい時間を過ごすことができました。幼稚園児がどうすれば楽しめるかをしっかり考え、活動していました。成長した姿を感じました。来年度、6年生になった時に、幼稚園児のみなさんは本校に入学してきます。しっかり迎えてくることでしょう。



1年生が「学校たんけん」で校長室にやってきました!とても立派な態度でした!

先週の木曜日に、1年生が生活科の授業「学校たんけん」で校長室を訪問してくれました。校内のいろいろな場所を見学する中で「この日は校長室を観察する」ということが目標だったようです。しっかりとあいさつをした後、ソファーに座って熱心に説明を聞きました。また、校長室にあるいろいろなものを観察して、メモしていました。友達と声をかけ合って助け合う姿など、本当に立派な態度で、1年生の成長した跡を感じました。上記の連携や研修の成果も活かしていきたいと思います。

